

## 資源・素材 2023 (松山) 大会概要

### —2023 年度資源・素材関係学協会合同秋季大会—

会 期 : 2023 年 9 月 12 日 (火) ~ 14 日 (木)  
 会 場 : 愛媛大学 城北キャンパス (〒790-8577 愛媛県松山市文京町 3)

主 催 : (一社) 資源・素材学会  
 共催(予定): (独) エネルギー・金属鉱物資源機構, (一財) カーボンフロンティア機構,  
 骨材資源工学会, 石灰石鉱業協会, 線材製品協会, 日本鉱業協会,  
 日本鉱業史研究会, (一社) 日本砕石協会, ワイヤロープ研究会,  
 (一社) 資源・素材学会資源・素材教育センター  
 協賛(予定): (一社) 岩の力学連合会, (一社) エネルギー・資源学会, (公社) 化学工学会,  
 (一社) 環境資源工学会, (一社) 廃棄物資源循環学会, 資源地質学会, 石油技術協会,  
 (公社) 土木学会, (一社) 日本機械学会, (公社) 日本金属学会, (公社) 日本材料学会,  
 日本地熱学会, (一社) 日本鉄鋼協会, (一社) 日本リモートセンシング学会,  
 (公社) 物理探査学会  
 後援(予定): 愛媛大学, 愛媛県, 松山市, (公財) 松山観光コンベンション協会  
 (株) 産業新聞社, (株) セメント新聞社, (株) 鉄鋼新聞社, (株) 日本砕石新聞社

- 大会最新情報は、資源・素材 2023 (松山) 大会 WEB サイトをご確認ください。
- 大会 WEB サイトへのアクセス: 資源・素材学会 WEB サイトトップページ右側の  
 「資源・素材 2023 (松山)」バナーをクリック または右記 QR コードよりアクセス  
<https://confit.atlas.jp/guide/event/mmi2023b/top?lang=ja>
  - Twitter (ツイッター): 春季・秋季大会の連絡事項を主とした  
 様々な情報を不定期に“つぶやき”で発信しています。  
 アカウント名は「@MMIJ\_JIMUKYOKU」。今大会のハッシュタグは「#MMIJ2023b」。



大会概要および講演・参加申込に関する質問事項等は、資源・素材学会事務局宛お気軽に  
 お問い合わせください。E-mail: info@mmij.or.jp TEL: 03-3402-0541 FAX: 03-3403-1776

#### ■大会スケジュール

| 月 日             | 時 間                                                          | 行 事                                                                                                                                                                       | 会 場                          |
|-----------------|--------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 9 月 12 日<br>(火) | 終 日                                                          | 企画講演, 一般講演                                                                                                                                                                | 愛媛大学 城北キャンパス<br>共通講義棟 C      |
|                 | 12:00~13:00                                                  | 各種委員会                                                                                                                                                                     |                              |
|                 | 夕 刻                                                          | 部門委員会グループ交流会                                                                                                                                                              | 愛媛大学 城北キャンパス<br>食堂 2 階「リーセス」 |
| 9 月 13 日<br>(水) | 午 前                                                          | 企画講演, 一般講演                                                                                                                                                                | 愛媛大学 城北キャンパス<br>共通講義棟 C      |
|                 | 12:00~13:00                                                  | 各種委員会                                                                                                                                                                     |                              |
|                 | 午 後                                                          | ポスター発表ショート講演                                                                                                                                                              |                              |
|                 | 午 後                                                          | ポスター発表                                                                                                                                                                    |                              |
|                 | 夕 刻                                                          | 大会交流会<br>若手ポスター発表賞 表彰式                                                                                                                                                    | ANA クラウンプラザホテル松山             |
| 9 月 14 日<br>(木) | 終 日                                                          | 企画講演, 一般講演                                                                                                                                                                | 愛媛大学 城北キャンパス<br>共通講義棟 C      |
|                 | 12:00~13:00                                                  | 各種委員会                                                                                                                                                                     |                              |
|                 | 夕 刻                                                          | 資源・素材塾ネットワーキング情報交換会                                                                                                                                                       | 大会 WEB サイトにてご案内              |
| 9 月 15 日<br>(金) | 見学会 3 コース<br>参加人数が少<br>ない場合、取り<br>止めさせてい<br>ただく場合が<br>ございます。 | 1 班. 鳥形山石灰石鉱山コース (定員 30 名)<br>日鉄鉱業(株)鳥形山鉱業所 石灰石鉱山, 海岸プラント<br>2 班. リサイクル工場コース (定員 30 名)<br>金城産業(株)マルチリサイクルセンター, 松山港リサイクルセンター<br>3 班. 直島製錬所コース (定員 30 名)<br>三菱マテリアル(株)直島製錬所 |                              |

## 大会期間中開催行事・特設ブース

## 9/12 部門委員会グループ交流会

大会初日 [9月12日(火)] の夕刻、3つの部門委員会グループに分かれての交流会を開催いたします。  
 本会の活動を代表する学術領域の区分として設けられた「地球・資源」、「プロセス・素材」、「環境・リサイクリング」各部門委員会グループの活性化のため、それぞれのグループに所属する部門委員会が枠を越えて交流を盛んにしていこうという趣旨で開催いたします。  
 本交流会を通じ、新たな動きが数多く芽生えることを期待しております。皆様、奮ってご参加ください。

## ▶地球・資源グループ交流会のご案内

《探査工学部門委員会》 《岩盤工学部門委員会》 《採掘技術部門委員会》 《海洋資源部門委員会》  
 《建設用原材料部門委員会》 《石炭等エネルギー開発利用部門委員会》 《地球環境工学部門委員会》

日 時：2023年9月12日(火) 17:30~19:30

会 場：愛媛大学 城北キャンパス食堂2階リーセス (〒790-8577 愛媛県松山市文京町3)

会 費：4,000円(学生・大学院生は2,000円) 当日、会場にて現金で申し受けます。

申込方法：右記QRコードから申込フォームにアクセスし、お一人ずつお申込みください。

(申込フォームは大会WEBサイトからもアクセス可)。

参加事前登録にご協力をお願いいたします。

申込締切：8月25日(金) 正午

問合せ窓口：深海資源開発株式会社 岡本 信行

E-mail: okamoto@dord.co.jp Tel: 03-5614-7212 (代表)



## ▶プロセス・素材グループ交流会のご案内

《素材部門委員会》 《粉体精製工学部門委員会》

日 時：2023年9月12日(火) 17:30~19:30

会 場：愛媛大学 城北キャンパス食堂2階リーセス (〒790-8577 愛媛県松山市文京町3)

会 費：3,000円(学生・大学院生は1,000円) 当日、会場にて現金で申し受けます。

申込方法：右記QRコードから申込フォームにアクセスし、お一人ずつお申込みください。

(申込フォームは大会WEBサイトからもアクセス可)。

参加事前登録にご協力をお願いいたします。

申込締切：8月25日(金) 正午

問合せ窓口：愛媛大学大学院理工学研究科 佐々木 秀顕

E-mail: sasaki.hideaki.sz@ehime-u.ac.jp Tel: 089-927-9897



## ▶環境・リサイクリンググループ交流会のご案内

《資源リサイクリング部門委員会》 《地圏環境工学部門委員会》 《資源社会システム部門委員会》

日 時：2023年9月12日(火) 17:30~19:30

会 場：愛媛大学 城北キャンパス食堂2階リーセス (〒790-8577 愛媛県松山市文京町3)

会 費：4,000円(学生・大学院生は2,000円) 当日、会場にて現金で申し受けます。

申込方法：右記QRコードから申込フォームにアクセスしお申込みください。(申込フォームは大会WEBサイトからもアクセス可)。 同じ所属機関から複数名ご参加の場合は、極力代表者による一括申込みをお願いいたします。

参加事前登録にご協力をお願いいたします。

申込締切：8月25日(金) 正午

問合せ窓口：秋田大学大学院国際資源学研究科 芳賀 一寿

E-mail: khaga@gipc.akita-u.ac.jp Tel: 018-889-3052



9/13 大会交流会 (若手ポスター発表賞 表彰式 併催)

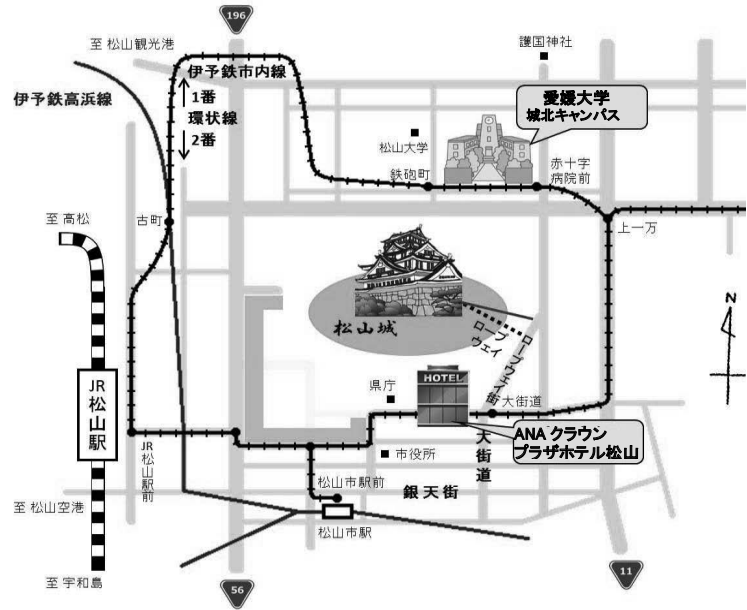
9月13日(水) 夕刻開催(開始時刻は決定次第、大会WEBサイトにてご案内予定)  
会場: ANA クラウンプラザホテル松山 (〒790-0001 愛媛県松山市一番町3丁目2-1)

■大会交流会場までのアクセス

【愛媛大学 城北キャンパスから】  
・徒歩約15分  
・最寄の「赤十字病院前駅」から  
伊予鉄道市内線1系統  
[平和通一丁目方面]: 8分  
(大街道駅にて下車)

【松山空港から】  
・松山空港リムジンバス: 約30分  
(大街道バス停にて下車)  
・タクシー: 約20分

【JR松山駅から】  
・バス: 約18分  
(大街道バス停にて下車)  
・タクシー: 約8分  
・市内電車: 約12分  
(大街道電停にて下車)



9/15 見学会

【申込期間】「見学会参加希望フォーム」より7月10日(月) AM 11:00 ~ 8月10日(木) PM 5:00の間、  
先着順にて受付いたします。

【申込方法】大会WEBサイト(または右記QRコード)より「見学会参加希望フォーム」にアクセスし、  
ご入力・送信ください。見学先に確認後、事務局より折り返し「参加可否の連絡」をいたしますので、  
参加可能な返信を受けた方のみ、大会参加申込期間中に大会WEBサイトより事前参加申込=お支払い  
手続きを進めてください。「見学会」のみ参加希望の場合も「大会」参加費のお支払いが必要です。



| コース名                       | 主な見学先                                                      | 参加費<br>(税込)       | 定員           | 備考                                                             |
|----------------------------|------------------------------------------------------------|-------------------|--------------|----------------------------------------------------------------|
| 1班<br>鳥形山石灰石鉱山コース<br>(高知県) | 日鉄鉱業株式会社 鳥形山鉱業所<br>石灰石鉱山(吾川郡仁淀川町)、<br>海岸プラント(須崎市下分乙)       | 10,000円<br>(昼食含む) | 30名<br>(先着順) | 愛媛大学正門前 集合(06:20)<br>松山空港経由で<br>愛媛大学に戻り 解散(18:00)              |
| 2班<br>リサイクル工場コース<br>(愛媛県)  | 金城産業株式会社<br>マルチリサイクルセンター(松山市南吉田町)、<br>松山港リサイクルセンター(松山市大可賀) | 2,500円            | 30名<br>(先着順) | 愛媛大学 共通講義棟C EL12 集合(8:30)<br>松山空港、JR松山駅経由で<br>愛媛大学到着 解散(12:30) |
| 3班<br>直島製錬所コース<br>(香川県)    | 三菱マテリアル株式会社<br>直島製錬所(香川県直島町)                               | 4,000円<br>(昼食含む)  | 30名<br>(先着順) | 直島(宮浦港) 集合(11:30)<br>直島(宮浦港)にて解散(16:30)                        |

【注意事項】・各コースとも参加人数が少ない場合、取り止めさせていただく場合がございます。  
・交通機関のダイヤ改正、各地の道路状況、天候等により、行程・時間が変更になる場合がございます。  
・特にお帰りの列車および飛行機の時間は余裕をもった時間にてご手配ください。

第1班: 鳥形山石灰石鉱山コース 概要

高知県の北中部に位置する鳥形山は日本屈指の石灰石鉱山として知られており、東洋最大級のオープンピットが日鉄鉱業株式会社により開発・操業されています。今回の見学会では、松山からバスに乗り久万高原を通って高知県吾川郡仁淀川町の鳥形山鉱業所へ向かい、「ヤマ」と呼ばれている採掘現場を見学します。ヤマで採れた石灰石は、全長23.3kmの長距離コンベアで高知県須崎市にある海岸プラントへ運ばれ、破碎、分級、出荷が行われています。鉱山の見学後に、昼食を挟んで、海岸プラントも見学します。

※ 定員を超える応募があった場合、同一団体からの参加人数の制限をお願いすることがあります。

【見学先】日鉄鉱業株式会社鳥形山鉱業所 石灰石鉱山（仁淀川町）、海岸プラント（須崎市）＜定員 30 名＞

【日 程】9 月 15 日（金） [6:20]愛媛大学正門前集合 ➡ [9:00]鳥形山鉱業所・山元事務所（仁淀川）着 概況説明 ➡ [10:00]採掘切羽、鳥形隧道、展望台、堆積場 見学 ➡ [11:40]山元事務所 発 ➡ [13:00]道の駅「かわうその里・すさき」にて昼食 ➡ [13:50]鳥形山鉱業所・本部事務所（須崎）着 概況説明 ➡ [14:10]海岸プラント見学開始 お立ち台、構内徒歩見学 ➡ [15:10]本部事務所 発 ➡ [18:00] 松山空港経由で愛媛大学に戻り、解散

## 第 2 班：リサイクル工場コース 概要

愛媛県松山市に本社をおく金城産業株式会社は、小型家電、パソコン、OA 機器、事務機器、自動車、農機具、アルミ缶、電線など様々な物品の引取から加工までを行う総合リサイクル企業です。四国屈指のリサイクル設備と磁力、風力、センサーなどのあらゆる技術を応用し、国内最先端の金属リサイクルを行っています。松山市内に複数あるリサイクル工場のなかから、今回は小型家電のリサイクルが行われているマルチリサイクルセンターと、大型の破砕機を見学できる松山港リサイクルセンターを見学します。【定員 30 名】

※ 定員を超える応募があった場合、同一団体からの参加人数の制限をお願いすることがあります。

※ 同業他社の見学をお断りする場合がございます。

【見学先】金城産業株式会社（松山市）マルチリサイクルセンター、松山港リサイクルセンター ＜定員 30 名＞

【日 程】9 月 15 日（金） [8:30]愛媛大学 共通講義棟 C EL12 集合 ➡ [8:30]大学にて会社説明 DVD 視聴 ➡ [9:00]バス乗車 愛媛大学出発 ➡ [9:30]マルチリサイクルセンター着 全体説明、挨拶、工場見学 ➡ [10:15]マルチリサイクルセンター 発 ➡ [10:35]松山港リサイクルセンター着 工場見学 ➡ [11:20]松山港リサイクルセンター発 ➡ [11:30]エコセンター到着 質疑応答 ➡ [12:00]エコセンター出発 ➡ [12:30]松山空港、JR 松山駅経由で愛媛大学到着、解散

## 第 3 班：直島製錬所コース 概要

直島製錬所は、100 年以上の歴史を有する製錬所です。独自の三菱連続製銅法の開発を始めとして、リサイクル事業の推進等、数々の改革を実施しながら循環型社会に貢献する製錬所へと変化を遂げてきました。見学スケジュールは下記を予定しています。

※ 定員を超える応募があった場合、同一団体からの参加人数の制限をお願いすることがあります。

【見学先】三菱マテリアル株式会社 直島製錬所（香川県香川郡直島町）＜定員 30 名＞

【日 程】9 月 15 日（金）

[11:30]直島（宮浦港）集合※1、貸切バス乗車 ➡ [12:00]直島製錬所 着 昼食 ➡ [13:00]直島製錬所紹介 DVD 視聴、概要説明 ➡ [14:00] 3 グループに分かれて所内見学（本船バース→有価金属リサイクル施設→銅熔錬工場→銅電錬工場→貴金属工場） ➡ [15:30]質疑応答 ➡ [16:00]見学終了、貸切バス乗車 ➡ [16:30]直島（宮浦港）にて解散※2

※1：松山から高松経由で移動する場合は、松山駅発 07:20 発（いしづち 8 号）→高松駅着 09:47 高松港 10:14 発（四国汽船）→直島（宮浦港）11:04 着のフェリーに乗っていただくことを想定。（この工程では交通費は片道合計 6,680 円かかります）

※2：岡山方面へ移動する人は 16:35 発の宇野港行フェリーに乗船した後、宇野港から岡山駅までの移動に貸切バスを利用可能。

\*\*\* 重要 \*\*\*

本コースは直島（宮浦港）集合・直島（宮浦港）解散となります。直島（宮浦港）までの交通手段（フェリーまたは高速旅客船）は各自で手配・移動いただく必要があります。運航時刻表・料金等は「直島町観光協会公式【直島（なおしま）観光旅サイト】（右記 QR コード）」よりご確認ください。また、当日の運行状況等は、四国汽船へ直接お問合せください。



## 9/14 資源・素材塾ネットワーク情報交換会

9 月 14 日（木）夕刻開催予定（詳細は確定次第、大会 WEB サイトにてお知らせいたします。）

## 9/12-14 展示ブース

会期間中、企業の商品・パンフレット展示、デモンストレーション等を実施いただける展示ブース出展および大会プログラム冊子版&データ版への広告掲載、大会 WEB サイトへのバナー広告掲載を広く募集いたしております。本会告「広告掲載／展示ブース申込募集」ページをご確認の上、本会事務局宛お気軽にお問合せください。

## 9/12-14 大会期間中の一時託児保育

大会参加者へのサービスの一環として、本大会期間中の一時託児保育の設置を予定しております。

愛媛大学内の保育所の一時保育サービスの利用を予定しておりますが、定員や申込状況により、外部業者委託による学内臨時保育所の設置、その他外部保育所の利用など実施方式が変更となる可能性があります。託児室利用希望者は、大会 WEB サイトより要綱・申込期間等をご確認の上、WEB フォームからお申込いただきますようお願いいたします。

※本制度は完全ご予約制となりますので、事前予約がない場合はご利用いただけません。お早めにお問合せくださいますようお願いいたします。

## 大会参加申込

- 参加受付期間 早期参加申込・支払い：2023年6月14日(水)～8月21日(月)  
通常参加申込・支払い：2023年8月22日(火)～9月14日(木)

### ■大会参加申込・支払方法

大会参加申込は、早期支払い・通常支払いに関わらず、全て大会 WEB サイトからのみ受付いたします。  
支払方法は「銀行振込」「コンビニ決済」「クレジットカード決済」より選択可能です。  
会期中、大会受付での現金払いによる参加申込の取り扱いはありませんので  
必ず事前に WEB システムよりお申込の上、ご来場願います。  
また、大会受付にご来場の際は必ず「参加証」を A4 用紙に印刷の上、ご持参ください。

### ■申込区分・申込期間ごとの大会参加費（課税対象）

早期申込価格でのお申込み【入金締切日】は8月21日(月)です。本入金締切日までに入金が未完了の場合、申込内容は無効となりますので、8月22日(火)以降、通常申込価格にて再度お申込みください。

| 項 目                                                                                 |                                       | 早期申込価格<br>(6/14～8/21<br>入金完了分迄)                                                  | 通常申込価格<br>(8/22～9/14<br>入金完了分迄)                                                                                                                               |
|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大 会<br>(9月12～14日)<br><br>※一部オンライン<br>実施行事へのオンラ<br>イン参加の場合も右<br>記と同額です。              | 1. 本会正会員および本会賛助会員・<br>共催団体にご所属の方      | 11,000 円                                                                         | 13,000 円                                                                                                                                                      |
|                                                                                     | 2. 実講演者（除・学生）                         | 11,000 円                                                                         | 13,000 円                                                                                                                                                      |
|                                                                                     | 3. 非会員（一般）                            | 13,000 円                                                                         | 15,000 円                                                                                                                                                      |
|                                                                                     | 4. 本会学生会員                             | 4,000 円                                                                          | 6,000 円                                                                                                                                                       |
|                                                                                     | 5. 非会員学生                              | 5,000 円                                                                          | 7,000 円                                                                                                                                                       |
| 大会交流会<br>(9月13日夕刻)                                                                  | 6. 一般                                 | 8,000 円                                                                          | 9,000 円                                                                                                                                                       |
|                                                                                     | 7. 学生                                 | 3,000 円                                                                          | 4,000 円                                                                                                                                                       |
|                                                                                     | 8. 70 歳以上の方と同伴家族                      | 3,000 円                                                                          | 4,000 円                                                                                                                                                       |
| 見 学 会<br>(9月15日)<br><br>※見学会へのご参加<br>は「大会参加費」と<br>「見学会参加費」の<br>どちらも申込・支払<br>いが必要です。 | A. 1 班. 鳥形山石灰石鉱山コース<br>(9/15・定員 30 名) | 10,000 円                                                                         | 見学会参加希望者は、<br>7/10（月）AM 11:00～<br>8/10（木）PM 5:00 の間、<br>「見学会参加希望フォーム」<br>よりお申してください。<br>事務局より「参加可能」<br>の返信を受けた方のみ、<br>参加を受付ます。<br>詳細は本会告「見学会」<br>ページをご確認ください。 |
|                                                                                     | B. 2 班. リサイクル工場コース<br>(9/15・定員 30 名)  | 2,500 円                                                                          |                                                                                                                                                               |
|                                                                                     | C. 3 班. 直島製錬所コース<br>(9/15・定員 30 名)    | 4,000 円※<br>※直島(宮浦港)までの<br>交通費は含まれません                                            |                                                                                                                                                               |
| 部門委員会<br>グループ交流会<br>(9月12日夕刻)                                                       |                                       | 部門委員会グループ交流会は各部門委員会グループが申込・参加費を受付いたします。<br>申込方法の詳細は本会告「部門委員会グループ交流会」ページをご確認ください。 |                                                                                                                                                               |

### 【大会参加区分の補足】

#### ◎社会人学生について

企業・団体に雇用され、給与所得がある方は「1. 本会正会員および本会賛助会員・共催団体にご所属の方／2. 非会員の講演者(除・学生)／非会員(一般)」区分(社会人価格)にて、  
これに該当されない方は「本会学生会員／非会員学生」区分(学生価格)にてお申込みください。

#### ◎本会賛助会員企業・団体ご所属参加者の割引設定について

本会秋季大会では、本会賛助会員および本大会共催団体にご所属の方も、本会正会員と同額でご参加いただけます。

### ■申込取消

参加申込取消をご希望の場合、8月21日(月)迄に E-mail にて資源・素材学会事務局 (info@mimij.or.jp) 宛ご連絡ください。所定の手数料を差し引き、参加費の返金手続きをいたします。  
なお、8月22日(火)以降のキャンセル・返金是对応いたしかねますことを予めご了承ください。

## 参加申込システムについて

本システムでは、1アカウント(=1メールアドレス)につき「1回に限り」参加申込・決済可能です。システム仕様上、既に「大会」参加申込&決済が完了したアカウントでは「大会交流会」「見学会」等別行事の追加申込&決済をお受け出来ませんので、「大会」「大会交流会」「見学会」等、複数行事への参加をご検討の場合は、一度の申込みに纏めてご対応ください。

なお、追加申込みの場合、別のメールアドレスにて新アカウントを作成し、追加申込いただく事も可能です。システム仕様上、皆様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご容赦ください。

お申込みにあたりご不明点等ございましたら、お気軽に事務局宛お気軽にお問い合わせください。

### STEP 1. アカウント作成

ログイン URL <https://mmij.conf.it.atlas.jp/>



WEB「参加申込システム」にアクセスし、参加者の方の本大会用アカウントを登録してください。アカウント登録に必要な情報は以下の通りです。

- a. 氏名(日・英・ふりがな) / b. メールアドレス / c. 本大会会期中に応答可能な電話番号 /
- d. 所属先住所 / e. 所属名称 / f. 所属部署 / g. 本会正会員・学生会員・非会員の別 /
- h. 本会会員の場合、会員番号

### STEP 2. 参加申込フォーム入力

STEP1 で作成したアカウントを用いて「参加申込システム」へログインし、「参加申込」ボタンをクリックし、参加申込へ進んでください。

参加申込には以下の情報が必要です。予めご用意ください。

- 【1】参加者の大会参加種別(本会正会員・賛助会員・共催団体にご所属の方 / 非会員 / 学生等)
- 【2】参加費決済または送金予定日(決済日または送金日を入力)
- 【3】参加費支払方法(クレジットカード決済 / 銀行振込 / コンビニ決済)
- 【4】その他連絡事項等

※本大会後援団体「松山市」への大会開催助成金申請および報告のため、大会参加者の松山市滞在期間調査を実施いたします。回答いただきました内容は個人を特定できない形で提供し、本報告以外の用途には使用いたしません。お手数をおかけしますが、ご協力方よろしくお願いいたします。

### STEP 3. 参加費のお支払い

引き続き「この内容でお支払いに進む」をクリックし、次ページへ進むと、各種支払い方法に沿ったお支払ページに移動いたします。

※万が一、支払完了前に画面を閉じてしまった場合は以下手順にてお手続きください。

1. 【参加申込システム】に再度ログイン
2. 「オンライン決済」リンクをクリック
3. 「この内容でお支払いに進む」ボタンをクリック
4. 次ページにて、支払方法を選択
5. お支払い完了(大会参加申込完了)となります。

| 操作         |                                |
|------------|--------------------------------|
| ● 参加登録完了   | 参加受付番号 Registration No. A00009 |
| 🔍 登録情報を表示  |                                |
| 🔍 参加登録内容変更 | 銀行振込                           |
| 🔍 オンライン決済  | 支払方法                           |
| 🔍 参加登録取消   | 決済状況 未決済                       |

「オンライン決済」をクリックして進んだ次の画面の右下に「この内容でお支払いに進む」のボタンがあります。

🔍 登録内容変更

🔍 トップへ

🔍 この内容でお支払いに進む

## 参加証について

1. 参加当日までに 大会 WEB サイト「参加申込システム」にて「参加申込・支払手続」を完了し、ご自身の「参加証」をダウンロード・印刷してください。

※「参加証」は、早期参加申込締切日の翌日 (8/22) からダウンロード可能です。

### ＜参加証のダウンロード・印刷方法＞

- a) 大会 WEB サイト「参加申込システム」にログイン
- b) 「各手続きの申込・訂正はこちら」をクリック
- c) 「参加証ダウンロード」をクリックすると画面に「参加証」が表示され、印刷可能。

| 操作          |               |
|-------------|---------------|
| ● 参加申込完了    | 参加受付番号 A00238 |
| 🔍 登録情報を表示   | 支払方法 その他      |
| ✎ 参加申込内容変更  | 決済状況 決済完了     |
| 📄 請求書ダウンロード |               |
| 📄 参加証ダウンロード |               |

- d) ダウンロードいただいた「参加証」を A4 サイズの用紙に印刷してください。
- 印刷いただいた「参加証」の名札部分は、そのままハガキサイズの名札ケースに差し込み、大会期間中に首から掲げる「名札」として使用いたしますため、印刷設定時にサイズは変更せず、A4 用紙全面に印刷してください。



2. 初回会場来場時、会場受付に「参加証」を原寸（A4）サイズ用紙に印刷の上、ご持参ください。
3. 大会受付にて②個別 QR コードをご提示の上、チェックインください。  
※スマートフォンやタブレット等の画面表示では機械での読み取りができませんので、必ず印刷してご持参ください。

4. 受付にて「名札ケース」および「大会プログラム冊子」を配布いたします。
5. ③の説明書き通りに参加証を折り畳み、①名札部分が表に見えるよう「名札ケース」に差し込んでください。  
※会場入場時および会場内では「名札ケース」を首から下げて常時携帯してください。
6. ④参加証明書は、大会終了後にご所属先等に提出を求められた場合の証憑書類としてご利用ください。

※右図は「参加証」のサンプル



## 請求書・領収書発行について

### ■請求書発行

請求書が必要な場合は、以下手順にてお手続きください。

※複数名の参加費の一括送金はお受けできかねますので、あらかじめご了承ください。

「参加申込システム」で参加申込手続きを行うと、ご自身の参加登録情報に「請求書ダウンロード」リンクが表示されますので、そのリンクをクリックし、請求書を表示してください。ページ右側の「宛名欄」「発行日欄」は自由入力可能となっておりますのでそれぞれご入力の上「請求書ダウンロードボタン」をクリックし、請求書を発行（ダウンロード）してください。

なお、請求書には発行日・請求書宛名・支払方法・金額・参加項目内訳が印字されます。

また、請求書は何度でもダウンロード可能です。

### ■領収証発行

領収書の発行は支払方法により発行形式が異なりますので、以下を参照の上、お手続きください。

◇「クレジットカード決済」または「銀行振込(GMO あおぞらネット銀行)」の場合：

「参加申込システム」より「クレジットカード決済」または「銀行振込(GMO あおぞらネット銀行)」にてお支払いの場合、同システムにログイン後画面に表示される「領収書ダウンロード」リンクをクリックすると領収書イメージページが表示されます。ページ右側にある「宛名欄」にご希望の領収書宛名をご入力いただけます。

「領収書ダウンロードボタン」をクリックすると、領収書が発行（ダウンロード）できます。

なお、領収書には発行日・申込者氏名・支払方法・支払日・金額・参加項目内訳が印字されます。

領収書は何度でもダウンロード可能ですが、2回目以降は「再発行」の文字が印字されます。

◇「コンビニ決済」の場合：

「コンビニ決済」にてお支払いの場合は、コンビニにて発行される受領証が領収書となります。

本参加申込システムからは領収書の発行はできませんのでご注意ください。

## 配布・公開資料

大会スケジュールは 6 月下旬、大会プログラムは 7 月下旬頃大会 WEB サイトにて一般公開いたします。

### 【参加証】

オンラインでの参加申込後、8 月 22 日以降に「参加証」が発行可能となります。

「参加証」は WEB システムにログインの上、ご自身でダウンロードし、必ず A4 用紙に印刷の上、大会受付にご持参ください。

「参加証」には、本大会会場への入構に必要な「名札」、大会受付でのチェックインに必要な「個別 QR コード（大会参加受付証）」、大会参加を証明する

「参加証明書」が含まれます。詳細は本会告「「参加証」について」ページよりご確認ください。



### 【大会プログラム】

一般公開：WEB プログラム（大会 WEB サイトにて一般公開いたします。）

参加者限定配布：PDF 版プログラムは 9 月 5 日に大会参加申込者宛 E-mail にてご案内予定です。

冊子版プログラムを現地大会受付にて配布いたします。

### 【WEB 講演集】

▶ 公開日：2023 年 9 月 5 日

▶ 閲覧方法

大会講演集は、WEB 公開いたします。WEB 講演集の閲覧にはパスワードが必要です。[本大会参加者専用パスワード] を用いて 2023 年 9 月 5 日(火)～10 月 18 日(水)の間、閲覧可能です。当該期間終了後は [資源・素材学会個人会員専用パスワード] に変更いたします。

### ＜パスワード通知方法＞

[大会参加者専用パスワード] 大会参加申込者に送信する E-Mail ならびに大会プログラム（冊子版・PDF 版）に掲載いたします。

[資源・素材学会個人会員専用パスワード] 会員専用サイト「会員マイページ」にて確認可能です。

※WEB 講演集閲覧方法の詳細は本会告「WEB「講演集」閲覧について」をご確認ください。



- ▶ 著作権：ご登録頂いた講演・発表題目、発表者・共著者、要旨および講演集原稿はWEB講演集として公開いたします。公開内容の著作権は「一般社団法人資源・素材学会著作権規程」に基づき、全て弊会に帰属いたします。ただし、本会は著作物等の著作者が自らの発表成果物を非商業的利用の目的で行なう発表成果物の再利用は妨げません。

### ＜重要＞本大会参加および講演発表における注意事項

本大会参加者は企画・一般講演発表、ポスター発表（ショート講演有）全てにおいて、発表成果物の撮影、録音、保存、印刷等の行為は禁止いたします。  
また、本大会で講演・発表をご予定の方は、必ず本大会における【免責・規約・個人情報取扱・注意事項等】をご確認の上、講演・発表登録してください。本大会に講演登録された場合、以下注意事項に同意いただいたこととみなします。

#### ＜講演・発表にあたっての注意事項＞

- ▶ 講演で使用できるのは液晶プロジェクターのみです。OHPは使用できません。
- ▶ 液晶プロジェクターによる発表用のパソコンは講演者自身でご持参ください。また、HDMI および VGA (D-sub15ピン端子)に対応していないパソコンをご使用の方は、各自、変換アダプターをご持参ください。（なお、会場プロジェクターと講演者のパソコンの相性により上手く接続されない場合もございます事、あらかじめご了承ください。）
- ▶ 講演発表に要するパソコン設備・インターネット通信料等は発表者の自己負担とします。パソコンのセットアップ・動作確認等はあらかじめ発表前にご自身で行ってください。起動後はパソコンの電源が切れないように設定しておくこと等、プログラムの定時進行にご協力をお願い致します。
- ▶ 本大会での企画・一般講演発表、ポスター発表（ショート講演有）の個々の発表については、状況により中止（司会・発表者による当該発表の中止等の判断も含む）も有り得る事をご承知おきください。

#### ＜資源・素材学会の講演投稿の免責・規約＞

- ▶ 講演発表における発表資料、撮影写真、収録映像・音声並びに関連資料および素材等（それらに含まれる演者の肖像および成果物を含み、以下、発表成果物という）に係る著作権（日本国著作権法第21条から第28条までに規定する全ての権利を含む）は「一般社団法人資源・素材学会著作権規程」に基づき、全て弊会に帰属いたします。ただし、本会は、著作物等の著作者が自らの発表成果物を非商業的利用の目的で行なう発表成果物の再利用は妨げません。
- ▶ 本大会での研究発表においては、本会で未発表のものに限ります。ただし、本会では他学会ならびに本会支部大会で発表済みの発表は妨げません。なお、プロモーション等の業績評価で発生する2重評価などの問題は、業績リストに同じ内容での重複発表であることを記すなど発表者自身の責任で管理してください。
- ▶ 本大会での研究発表においては、他から転載されている著作物について転載許可を得ているまたは、著作権上の問題がない利用に限るようお願いいたします。
- ▶ 発表成果物において、第三者の著作権その他の権利及び利益の侵害問題を生じさせた場合、弊会は当該発表成果物の公開を中止いたします。
- ▶ 本大会では、研究発表内容の取り扱いに十分にご注意いただきたく、特に特許に関わる機密情報を含む場合は慎重な判断をお願いいたします。
- ▶ 企画・一般講演発表、ポスター発表（ショート講演有）全てにおいて、発表成果物の撮影、録音、保存、印刷等の行為は禁止いたします。
- ▶ 本大会での個々の研究発表に関して問題が生じた場合に、本会はその責任を負いかねます。特に前述のとおり資料内やその他関連ファイルの著作権・肖像権・個人情報等の取扱いに十分ご注意ください。
- ▶ 発表内容が商業的宣伝に偏るなど、本大会の趣旨に合致しないとプログラム委員会（春季・秋季大会委員会）にて判断した場合は、WEB講演集への掲載および講演・発表をお断りする可能性がございます。予めご了承ください。

### ＜資料引用にあたっての指針＞

著作権侵害リスク軽減のため、以下にご注意ください。

- (1) 引用した情報を利用する場合、発表スライドでは自説や引用の掲載理由が”主”になる配置をお願いします(引用図表がスライドの大半となる配置は著作権侵害の危険があります)。
- (2) 翻案や改変行為(引用した図表の一部に手を加えるなどの行為)は著作権侵害のリスクが高いため、原則禁止とします。
- (3) 可能な限り他者の図表を掲載して引用とするのではなく数値や事実のみを利用してください。
- (4) 引用する上で図表を掲載する必要がある場合には、オープンアクセス誌の積極的な利用を推奨いたします。
- (5) ネット等のフリー素材利用は、提供元が提示する「利用条件」を確認し、許可された範囲内で利用してください。
- (6) 海外の著作物を使用する場合は係争等のリスクが高いため、原則として図表は使用せず重要な事実のみの記載(数値や事実のみを利用)することを推奨いたします。

### ＜プログラム公開日・WEB 講演集公開日・著作権＞

ご登録頂いた講演・発表題目、発表者・共著者、要旨および講演集原稿はWEB 講演集として公開いたします。公開内容の著作権は「一般社団法人資源・素材学会著作権規程」に基づき、全て弊会に帰属いたします。ただし、本会は、著作物等の著作者が自らの発表成果物を非商業的利用の目的で行なう発表成果物の再利用は妨げません。

なお、本大会の講演概要ならびに講演集の公開日は以下の通りといたします。

#### ▼WEB プログラム公開日(一般公開)：

会期1カ月前迄を目途にプログラムをWEB 上にて一般公開いたします。この際、公開される情報には講演概要(タイトル・著者情報・キーワード・アブストラクト)を含みます。

#### ▼WEB 講演集公開日(参加者限定公開)：WEB 講演集の公開日は会期1週間前の「2023年9月5日」です。

#### ▼特許関係のお手続きは、上記プログラム公開日およびWEB 講演集公開日・公開範囲を十分にご承知いただいた上で、公開日までにお済ませください。

本大会での個々の研究発表に関して問題が生じた場合に、本会はその責任を負いかねます。研究発表内容の取り扱いに十分にご注意いただきたく、特に特許に関わる機密情報を含む場合は慎重な判断をお願いいたします。

### ＜個人情報取扱いについて＞

講演登録・参加登録で提供いただいた個人情報は本大会の運営目的にのみ利用いたします。当該情報は本会プライバシーポリシーに則り、本会が適切な管理に努めます。また、各登録者の許諾を得ず、その他の用途に利用することはございません。

### ＜大会開催方法変更や中止時における緊急連絡方法について＞

台風など暴風警報等発令時や大規模な自然災害、新型コロナウイルスの流行状況などにより、現地での大会開催が困難と判断した場合は、大会参加者および関係者の安全面を第一に考慮し、開催方法変更や開催中止の判断を行い、以下の手段にて周知いたします。

- ・大会WEB サイトへの情報掲載
- ・資源・素材学会WEB サイトへの情報掲載
- ・資源・素材学会Twitter での情報発信
- ・大会参加および講演登録者各位へのメール送信
- ・資源・素材学会個人会員を対象とするメールマガジン配信
- ・協賛・共催・後援団体：窓口ご担当者様へのメール送信

## 「企画・一般講演」「若手・一般ポスター発表（ショート講演有）」講演集原稿提出について

資源・素材 2023 (松山) における企画講演・一般講演および若手・一般ポスター発表（ショート講演有）にご登録いただいた皆様は、【大会 WEB サイト】をご確認の上、講演集掲載用原稿を提出くださいますようお願いいたします。

＜WEB 講演集原稿（本文 PDF ファイル）提出：講演者または共著者＞

2023 年 6 月 15 日(木) 正午 ～ 8 月 23 日(水) 正午 ※締切厳守

大会 WEB サイトに掲載の弊会指定のフォーマットを用いて原稿（図表を含み＜本文＞ 1 ページ以上 上限 6 ページ以内）の A4 サイズ原稿 PDF ファイルを作成後、大会 WEB サイト「講演登録システム」より講演登録時に登録した任意の ID・パスワードにてログインし、PDF 化したデータをご投稿ください。 ※提出締切後の差替・追加登録は一切お受け出来ません。

## 講演発表について

### 【講演発表および質疑応答時間】

- ▶企画講演：講演時間、質疑応答時間とも企画毎に設定
  - ▶一般講演：20 分（本大会での講演時間および質疑応答時間は以下の通りです）
    - (a)講演時間：15 分、質疑応答 5 分  
（分野：開発機械、岩盤工学、資源経済と社会システム、資源開発技術、  
鉱物処理、リサイクル、環境）
    - (b)講演時間：12 分、質疑応答 8 分  
（分野：湿式素材プロセッシング、高温素材プロセッシング、新材料）
- ※講演中のアナウンス：講演当日は、会場係が講演終了 1 分前に 1 鈴、終了時間に 2 鈴、質疑応答終了時間に 3 鈴のベルを鳴らし、お知らせします。

## 若手・一般ポスター発表について

### 9/13 ポスター発表ショート講演について

ポスター発表に先立ち、「講演会場」にてパワーポイントを用いてご発表いただく個別のショート講演（講演 5 分、質疑応答 3 分）を実施いたします。  
※発表用に作成いただくパワーポイント資料は、事務局へ提出の必要はございません。

### 9/13 ポスター発表（展示）について

- ショート講演終了後、「ポスター発表会場」にてポスター発表を実施いたします。
- ・発表ポスターは原則、大会初日 9 月 12 日（火）10 時～13 日（水）10 時までに会場のポスター番号を付したボードに各自で展示してください。
  - ・展示用のピン、テープ等は実行委員会にて準備いたします。
  - ・発表者は、発表日コアタイム時間中必ず各自のポスター周辺で待機してください。
  - ・ポスターボードのサイズ：横 1200 mm×縦 1800 mm
  - ・ポスターボードの配置および発表時間：ポスターボードの配置図および発表時間は、7 月中に大会 WEB サイトにて公開いたします。また大会参加者に配布する「大会プログラム」にも掲載いたします。

### 若手ポスター発表賞について

- ・「若手ポスター発表賞」受賞者速報を 9 月 13 日（ポスター発表当日）夕刻に大会 WEB サイトへの掲載およびツイッターにて発表いたします。また、発表者+指導教員にはメールでもお知らせいたしますので、折り返し「当日開催の大会交流会への出欠可否」をご連絡ください。（場合により事務局からお電話する可能性があります）。
- ・「資源・素材学会若手ポスター発表賞」表彰式を 9 月 13 日（水）夕刻実施の大会交流会場にて執り行います。受賞者は大会交流会にご招待の上、表賞式にご出席いただきますので、9 月 13 日（水）指定時刻（決定次第、大会 WEB サイトにてご案内）までに大会交流会場受付（ANA クラウンプラザホテル松山）にお越しください。

## 本大会の企画セッション

### 海洋鉱物資源の開発に向けた取り組み

JOGMEC は国からの委託を受けて海洋鉱物資源開発に取り組んでいる。本企画講演セッションでは、海洋資源開発に向けた最近の取り組みについて紹介する。

### 環境資源循環のためのハイドロメタラジー

鉱石の低品位化・難処理化・それに伴う環境汚染の世界的深刻化から、サステナビリティ を考慮した場合、重厚長大で負荷の高い従来の資源処理プロセスをよりクリーンな代替 プロセスへ転換するための打開策が必要であると同時に、環境汚染に対する新しい処理 アプローチが求められている。本企画講演では、最先端の「環境資源循環のためのハイドロメタラジー」研究動向の調査、整理、提案を行うことを目的とする。

### 岩盤の力学的挙動の計測

岩盤工学においては、岩石の力学的挙動に関する様々な理論的・実験的研究が行われている。その成果を応用する際に常に問題となる、岩盤へのスケールアップについて考えるためには、岩盤の力学的挙動をよく理解することが重要と考えられる。その一助となすために、本セッションでは、道路斜面、残壁斜面、道路トンネル、坑道における力学的挙動の計測に関連したトピックスを提供する。

### 金属資源の生産技術に係る基礎研究・成果報告会

JOGMEC は、金属資源系技術者の人材育成に貢献するとともに、金属資源の生産技術に関する新たな知見を創出するため、大学や公的研究機関の若手研究者を対象とした提案公募方式による基礎研究を実施した。本企画講演では、昨年度の基礎研究の成果を報告する。

### 建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用

建設用原材料である骨材の品質評価、骨材生産における環境影響、副産物の脱水ケーキの活用可能性に関する最新の知見を発表・討論する

### 鉱業史

鉱業および関連技術の歴史に関する研究を対象に、世界と日本の前近代から現代にいたる鉱業を幅広く取り扱う。地質学、鉱山工学、冶金学、歴史学、考古学などの研究が含まれる。

### 鉱工業で生じる副産物の機能性粉体材料としての有効利用

鉱工業分野で大量に発生するスラグ、フライアッシュ、ドロス、スラッジ、ダストなどの副産物を機能性粉体材料として再資源化したり有効利用する方法について、様々な分野における最近の取り組みを紹介・討論する。

### 最近の採掘技術に関するトピック

石灰石鉱山をはじめとする採掘技術に関する最新の技術や関連する研究成果の発表を通して、新たな技術開発の知見を交換する場を提供する。また、この企画発表を通して技術者および研究者どうしの親睦をはかり、新たな採掘技術発展のための知識を集約する。

### 最近の石炭等エネルギーの開発・利用の動向

カーボンニュートラルへ向けた活動が加速する中、石炭等の炭化水素エネルギー資源の開発や利用が岐路に立たされている。一方で、今後も増加が見込まれている世界的なエネルギー需要の増加に対応するためには石炭等の開発・利用が不可欠である。本企画講演では、炭化水素エネルギー資源の開発・利用に関する最新の動向についてご講演いただき、カーボンニュートラルを目指した炭化水素エネルギー資源の開発・利用のあり方について議論する。

## 資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング

鉱物・エネルギー資源の探査に関する最新の技術動向や基礎研究、さらに、地球・環境科学および数理情報科学を含む幅広いテーマについて議論し、資源・素材研究における新たな価値創造を目指す。

## 重要鉱物の資源循環のあり方

2022 年 5 月、経済安全保障推進法が施行された。同法では、重要物資の中に永久磁石や重要鉱物を含めている。社会の脱炭素を進めるためだけでなく、我々の経済活動を支えるうえで重要鉱物の安定調達、環境に配慮した資源循環は重要である。カーボンニュートラルと循環経済（サーキュラーエコノミー）を念頭においた重要鉱物の利用や循環のあり方を議論する。

## ゼロエミッション社会構築にむけた CCS/CCUS 技術開発

CCS/CCUS 技術に関わる最新の研究動向の紹介：ゼロエミッション社会構築に不可欠な CO<sub>2</sub> 回収・貯留（CCS）技術および CO<sub>2</sub> 回収・有効・貯留（CCUS）技術における最新の技術動向や、それらの基礎となる地化学、岩石力学、ならびに水理学等に関連した研究を紹介する。それらのテーマの議論を通じて、CCS/CCUS 技術の更なる発展に資する知見の提供をめざす。

## 総括：学会長期テーマプロジェクト

2021～2023 年度に実施している学会長期テーマプロジェクト “銅、鉛、亜鉛を中心に持続可能な社会を支える 2040 年頃（20 年後）の非鉄産業のあるべき姿” を考える。領域 1：「21 世紀後半を見据えた資源・素材学の挑戦」、領域 2：「高密度／高速度反応場の制御による革新的非鉄製錬プロセスの基礎」に対して 7 名の若手研究者が精力的に研究を続けている。本企画講演では、半年後のプロジェクト終了時を見据えて、これまでの各研究テーマの進捗状況と総括を報告して頂き、関係者間で討議を行う。

## 第 8 回 資源・素材塾ネットワーキング

国内の資源・素材系技術者の育成を目的とし、資源・素材学会「資源・素材教育センター」主催にて 2010 年より『資源・素材塾』を催しており、これまで 475 人（2023 年 6 月時点）の修了生を輩出した。本年度も「資源・素材塾」0B を社会人講演者としてお迎えし、資源・素材塾の思い出と最近のご活躍に関するお話をいただくとともに、今年度の「資源・素材塾」受講生によるグループ討議発表も予定している。本企画を通じ、当該分野のネットワークをさらに拡大するとともに、資源・素材分野の人材ベース強化と学生の資源・素材分野に対する意識の向上することを期待する。

## 地圏環境に由来する重金属類汚染の評価・対策技術の動向

地圏環境に由来する重金属類による環境汚染の最新の評価、対策技術、標準化並びに実際のインフラ開発に伴う地圏環境由来の重金属類汚染への対策事例などを紹介し、地圏環境に由来する重金属類汚染への対策について議論する。

## PbZn 製錬の現状と今後の技術展望

非鉄製錬のコンビナートでは、Cu-Pb-Zn 製錬の存在が不可欠であり、現状と技術展望を議論したい。加えて、これらの工程を活用した各種元素のリサイクルの将来展望を見据えた議論ができる企画セッションとしたい。

## 非鉄金属製錬プロセス研究の新たな展開

東北大学多元物質科学研究所と住友金属鉱山株式会社は、2018 年に共同研究部門を立ち上げ、啓発活動と非鉄金属製錬研究を軸として活動し、大きな成果をあげた。共同研究部門は 2023 年に第二期を迎え、啓発活動の幅を広げ、新たな研究テーマを設定し、引き続き国内非鉄製錬業の持続的発展への貢献を目的として活動を行う。本企画セッションでは、第二期啓発活動の提案、共同研究テーマの紹介、成果の報告を行い、今後の展開について議論する。

## ワイヤロープ

本セッションは、ワイヤロープ研究会が線材製品協会ワイヤロープ部会との合同で企画するもので、年に一度、ワイヤロープにかかわるメーカー、ユーザー、研究機関などに属する技術者・研究者が一堂に会し、互いの最新の研究成果や、開発技術・実用事例などについて公開で発表・討議することをもって、ワイヤロープの製造・使用・保守管理に関する技術のさらなる向上・発展に資することを目的とするものである。

## 一般講演分野 ／ 若手・一般ポスター発表（ショート講演有）分野

## 開発機械

資源生産や地下空間利用のために用いられる技術について、岩盤掘削・破碎やその制御など、計測や機械工学的側面を中心とした議論を行う。

## 岩盤工学

岩盤の力学特性、地山応力など、地下の岩盤の状態の把握に必要な基礎的な試験技術、解析技術、そしてこうした技術を用いたケーススタディについて議論を行う。

## 資源経済と社会システム

エネルギーや金属鉱物などの資源の開発と利用に関連し、その環境負荷、そして資源と素材の供給に関する経済的インパクトおよび関連する社会システム・制度など、社会的観点からの議論を行う。

## 資源開発技術

エネルギーや金属鉱物などの資源の開発に必要な上流から下流までの開発・生産の技術に関する科学的・技術的な現状および課題について議論を行う。

## 鉱物処理

天然鉱物資源の選鉱・製錬分野（物理選別、浮遊選鉱、バイオリーチング、ケミカルリーチング等）における新手法開発、新たな対象物への適用技術開発等について議論を行う。

## 環 境

資源・素材プロセスの過程で排出される環境負荷物質の不動化技術、浄化材料、化学再生、モデリング、リスク評価および資源・素材プロセス技術を適用した環境保全に関する学術的議論を行う。

## リサイクル

資源・素材のリサイクルに関して、選別方法、素材プロセッシング、社会システムの個別課題への対応および分野横断的な議論を行う。

## 湿式素材プロセッシング

湿式製錬、リサイクル、水溶液をはじめとする溶液系での新素材の製造に関する反応、電解もしくはバイオリーチングなどについてその熱力学・速度論などの学問的議論を行う。

## 高温素材プロセッシング

乾式製錬、リサイクル、高温における新素材の製造に関する反応、高温溶融塩電解などについて、その熱力学・速度論などの学問的議論を行う。

## 新材料

無機材料（酸化物、非酸化物）、半導体、機能性ガラス、ナノ材料などの新素材・材料の物性の発現および物性と構造の相関性を中心に議論を行う。

## WEB「講演集」閲覧について

本大会の「WEB 講演集」は、大会 WEB サイト上で一般公開するプログラムページに、9 月 5 日より「講演 PDF」を WEB 講演集閲覧用パスワード付で公開いたします。

## ◆WEB 講演集閲覧用パスワードについて

パスワードは、[大会参加者専用][資源・素材学会会員専用]の 2 種類あり、それぞれ異なる有効期間を定めております。

## 【大会参加者専用パスワード】…対象:「資源・素材 2023(松山)」大会参加者

本大会参加申込者に限り 2023 年 9 月 5 日より WEB 上での講演集の事前閲覧が可能です。

本大会の [大会参加者専用] パスワード有効期限: 10 月 18 日まで

## 【資源・素材学会個人会員専用パスワード】…対象: 資源・素材学会 正会員および学生会員

会員の皆様は大会参加如何に関わらず、資源・素材学会会員専用 WEB ページ「会員マイページ」にログインの上、「春季・秋季大会講演集」アーカイブサイトにアクセスいただくと、パスワード入力不要にて 2014 年春季大会以降に開催した「春季・秋季大会講演集」をいつでもご覧いただくことが可能です。

ただし、「資源・素材 2023(松山)」WEB 講演集は 10 月 18 日まで[大会参加者専用パスワード]を設定しておりますので 10 月 19 日以降、上記方法にて閲覧可能となります。

※[資源・素材学会個人会員専用パスワード]は毎年 1 月に変更いたします。

## ◆WEB 講演集 閲覧方法について

「資源・素材 2023(松山)」WEB サイト右側「資源・素材 2023(松山)講演検索」の≫詳細検索をクリック

【講演検索画面】

【パスワード入力画面(例)】

上記「①プログラム別」、「②日程別」「③講演検索」のタブが表示されます。

「①プログラム別」、「②日程別」では、セッション・日付毎に講演を一覧形式で閲覧可能です。

「③講演検索」では、閲覧したいタイトル、著者・共著者、所属、講演番号、キーワード等の条件を指定して検索可能です。

①～③いずれかの方法で表示された個々の講演タイトルをクリックすると、当該の講演情報が表示されます。ここで、講演集閲覧用パスワードを入力すると本講演集に収録された個々の講演 PDF ファイルを閲覧可能です。※パスワードの入力は最初の 1 度のみ必要で、一度入力すると、本大会全講演の「PDF ダウンロード」が可能です。

## ◆春季・秋季大会 WEB 講演集アーカイブ(2014 年度春季大会以降) 閲覧方法について

「資源・素材 2023(松山)」WEB サイト右側「春季・秋季大会 WEB 講演集アーカイブ・講演検索」をクリック

以下講演集検索ページより、平成 22 (2014) 年春季大会以降の講演詳細・PDF ダウンロードが可能です。

※過去の WEB 講演集閲覧には、[資源・素材学会個人会員専用パスワード] が必要です。

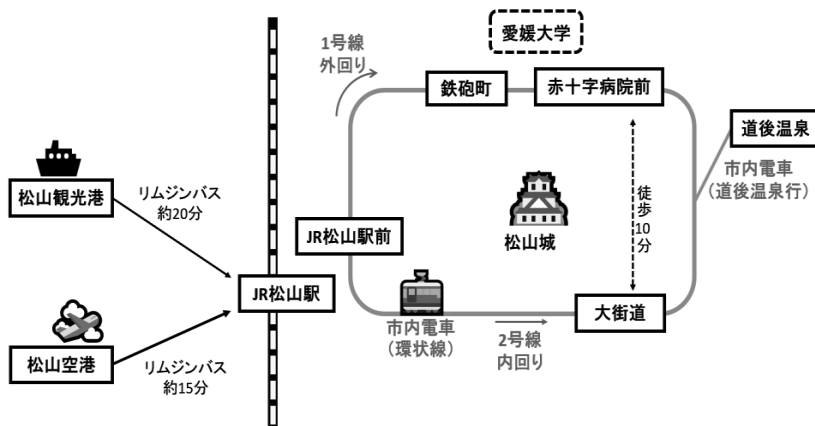
## 大会会場（愛媛大学 城北キャンパス）のご案内

### 交通アクセス

▶ 松山空港 または 松山観光港から：  
リムジンバスで JR 松山駅へ。

▶ JR 松山駅から：  
市内電車（1 号線・環状線外回り）  
「赤十字病院前」駅で下車し、  
愛媛大学 城北キャンパスの  
「東通用門」より入構。  
（「鉄砲町」駅で下車し、「西門」  
より入構することも可能。）

▶ 大街道から：徒歩 10 分  
市内電車を利用する場合は  
2 号線・環状線内回りに乗車し、  
「赤十字病院前」駅で下車。



### キャンパスマップ [愛媛大学 城北キャンパス]

